

令和3年12月1日 磯辺小 保健室

南アフリカで新型コロナウイルスの新たな変異株が見つかりました。ドイツ、オーストリア、スロバキア、チェコでは新規感染者が増加しています。日本では、感染者数は減ってきていますが、まだまだ油断できません。水が冷たく感じる季節ですが、手洗いはていねいにやりましょう。マスクの着用は、インフルエンザの感染対策にも有効です。

がつ ようか すい
12月8日(水)
たいかい
マラソン大会

はや 早起き・早起き・朝ごはん そして準備運動

新型コロナウイルスはどれくらい生きる？



新型コロナウイルスは、感染した人のくしゃみやせきと一緒に口から飛び出します。ねらいは別の人の口や鼻から体の中に入ること。でもマスクをしている人ばかりだと、うまくいきません。ウイルスの次のねらいは手にくっついて口から入ること。いろいろな所で、その機会をねらっています。

ウイルスの生存時間

空気中	ボール紙の表面	プラスチック・ステンレスの表面
3時間	24時間	48~72時間



まだまだ続けよう！ 感染予防対策

こまめな手洗い

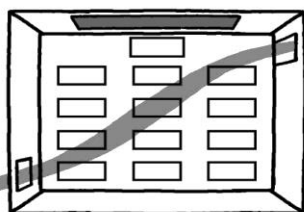


30秒くらいかけて、ていねいに洗います。体育、放課など、外から教室に入るときはこまめに洗う

密接場面でのマスク着用



人との距離がとれないときはマスクをつけ、マスクなしでは会話は控える。マスクは、顔との間にすきまができないようにする。



換気の徹底

教室の2方向（対角線上）の窓を開けると効果的です。寒いときは30分に1回以上、少なくとも休み時間ごとに、教室の窓を全開にしてください。